

ミャンマーにおける教育施設環境保全支援活動の報告

ပြည်ထောင်စု သမ္မတ မြန်မာနိုင်ငံတော်

Report of the environmental conservation support activity in Burma

ミャンマーが民主化へと舵を切り始めたことにより、経済制裁の解除、海外投資の増加などで大きく変化しつつあります。

ミャンマーで、教育施設の整備や環境保全についてボランティアで支援活動を続けている方を講師に招き、これまでの支援活動の状況や、ミャンマーの変化の状況を報告していただきます。

ぜひ、みなさま、ご参加ください。

日時：2012年10月4日（木）19時から約1時間半

場所：広島市まちづくり市民交流プラザ 5階研修室A

（広島市中区袋町6番36号）

講演者：松本峯春氏（税理士，司法書士），
松本京子氏（弁護士）

参加費：無料

参加申込先：北本拓也へ

E-mail: kitamoto@nifty.com

※上記アドレスへメールをください。

できれば、10月2日までにお願いします。

会員でない方も参加できます。当日の参加も可。

講演者の紹介

2007年に特定非営利活動法人ESAを設立し、経済制裁のため基盤整備の遅れていたミャンマーで、環境整備事業を中心に支援活動をしてきた。

これまで、倒壊した診療所の復旧、僧院学校の校舎建設、小学校水供給施設整備、尼僧学校の高架水槽・トイレ整備、高等学校のトイレ整備などを手掛けてきた。



主催：日本都市計画学会中国四国支部

広島市西区楠木町1丁目14-10-202 地域計画工房内

担当：企画・研究委員会サロン担当 北本，宮迫，浦山，渡田